

2020年度業務実績報告書

提出日 2020年 12 月 29 日

1. 職名・氏名 准教授・杉山友城

2. 学位 学位 博士（経営学）、専門分野 地域活性、授与機関 名古屋学院大学、
授与年月 2012年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ・導入ゼミ（単位数1）配当年次1 ・教養ゼミ（単位数1）配当年次1
②内容・ねらい（自由記述） ・導入ゼミ：地域の経済を学ぼう 地域経済をテーマに大学での学びに必要な「読む」「書く」「伝える」「議論する」「調べる」のスキル習得を、目指す。 ・教養ゼミ：地域創生を考えよう 地域創生をテーマに、大学での学びの礎となる能力を習得する。具体的には、①地域創生とは何か？を理解する。②越前町梨子ヶ平集落を題材にして、グループワークによる地域創生プランを検討し、提案する。③フィールドワークを通じて、現場での気づきを得る。④プレゼンテーション等を通じて、グループで検討した地域創生プランの優位性や固有性などを発見する力、他者に興味を持たせるロジカルシンキング力、ロジカルライティング力、ロジカルプレゼンテーション力を身に着ける。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） ・導入ゼミ：可能な限り平易な表現を意識。学術的な作法（アプローチ）の基礎を、グループワークを通じて習得を促す。Zoom のブレイクアウトセッションを多用し、学生同士のコミュニケーション向上を意識した。 ・教養ゼミ：フィールドワーク（越前町梨子ヶ平集落の魅力再発見ウォーク、越前水仙収穫等）を実施。文献調査に加えて、三現主義の重要性を、実体験を通じて、認識させる。その成果を、PPT 等で地域創生プランとしてグループでまとめ、プレゼンテーションを実施。審査員は越前町長や集落の区長など数名とし、優秀なプランは、次年度の越前町における政策として採用される。他、フィールドワークの際には、マスコミにも投げ込みを行い、取材を受けることでの学習効果向上を図った（福井新聞、朝日新聞、FBC にて、学生のコメントが取り上げられた）。
(2)その他の教育活動
内容 ・オムニバス登壇、立命館大学大学院、先端科学技術とビジネス、2020年11月7日14:40～17:50、マクロ経済の動向と中小企業の経営実践事例

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	『地域創生と文化創造—人口減少時代に求められる地域経営』、共著者無、2020 年、晃洋書房 【1 本】
②学術論文（査読あり）	・「まちづくりと文化創造に関する一考察—福井県小浜市「食のまちづくり」の事例を参考にし て—」、共著者無、ふくい地域経済研究（第 30 号）、2020 年 3 月 26 日 福井県小浜市の食のまちづくり実践の事例を分析し、まちづくりや文化創造における「制度・ プログラム」「運用能力」「地域的雰囲気」が三位一体となった立体的な政策実践の重要性を指 摘した。 【1 本】
③その他論文（査読なし）	・「中小企業の人材採用に関する一考察—東邦レオ株式会社の事例をもとに一」、共著者無、中 小企業季報（2020 No.1）、2020 年 4 月 20 日 【1 本】
④学会報告等	【 本】
⑤その他の公表実績	【 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】 ・ 福井県人口減少対策データ・調査分析事業 ・ 令和 2 年度 F A A 学ぶなら福井！応援事業 【学内】	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
司会活動 ・ With コロナ after コロナの地域産業、第 11 回北陸地域政策研究フォーラムメインシンポジ ウム、2020 年 11 月 8 日	

5. 地域・社会貢献活動

(1)学外団体
①国・地方公共団体等の委員会・審議会 ・福井市新事業創出選定評価委員会、委員、2019年～現在に至る ・若狭町上下水道事業経営審議委員会、委員長、2019年～現在に至る ・福井県U・Iターン移住創業支援事業審査委員会、委員長、2020年～現在に至る ・福井県福井駅西口地下駐車場指定管理者選定委員会、委員長、2020年 ・敦賀市きらめきスタジアム指定管理者候補者選定委員会、委員長、2020年 ・敦賀市黒河農村ふれあい会館指定管理者候補者選定委員会、委員長、2020年 ・おおい町第2次おおい町未来創生戦略有識者会議、委員長、2020年～現在に至る ・福井県ふるさと育成ファンド「創業支援事業」審査委員会、委員、2020年～現在に至る ・福井市新製品開発支援補助金交付審査委員会、委員、2020年～現在に至る ②国・地方公共団体等の調査受託等 ・福井県人口減少対策データ・調査分析 ・越前市特定検診結果・レセプトデータ基礎的集計分析 ・福井商工会議所福井駅前中心市街地市場性分析 ③（公益性の強い）NPO・NGO法人への参加 ④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動 ⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 ・ふくいオープンイノベーション推進機構、企画検討会議参加、2019年～現在に至る ・越前市イノベーション研究会、研究会参加、2020年 ⑥公開講座、オープンカレッジ、社会人・高校生向けの講座の開講 ⑦その他

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
・職場委員会、2019年～ ・公開講座企画ワーキンググループ、2019年～ ・大学案内・大学院案内ワーキンググループ、2020年
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など